

戸倉上山田地区かわまちづくりとは

千曲市の南部に位置する戸倉上山田地区では、令和5年3月に千曲市総合運動公園基本構想が策定されたことに伴い、「みんなが集い、憩い、楽しめるコミュニティスポーツパーク」を全体コンセプトに掲げて、総合運動公園が地域の人々の暮らしや経済、資源を上手く循環させる一つの核として機能する「つながる」地域の実現を目指しています。

そして令和7年8月1日には、「戸倉上山田地区かわまちづくり計画」として国土交通省に登録されました。隣接する施設と連携した利用を図るための施設整備とともに、水辺において利便性・アクセス性の向上を図る整備を行い、河川を基軸とした地域の賑わいの創出及び活性化を目指します。



計画策定に向けた体制

計画の策定にあたり、有識者、国、県、千曲市や商工団体、各種団体などの利用者から構成される「戸倉上山田地区かわまちづくり協議会」で広く意見を交換し、かわまちづくり計画を策定しました。



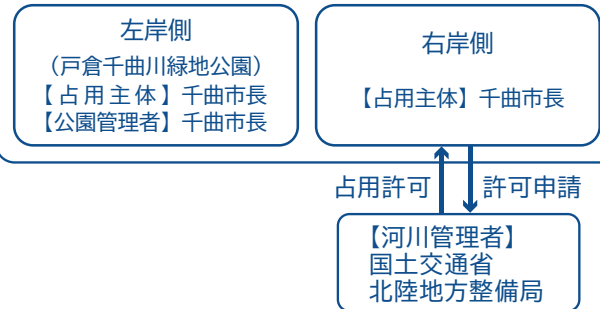
戸倉上山田地区かわまちづくり協議会の様子

管理・運営体制

戸倉上山田地区かわまちづくり推進協議会

【構成団体】スポーツ振興団体、観光関連団体、商工団体、漁業団体、学識経験者、学校関係者、関係行政機関、区長、自治会長、その他地域住民、公募による者

【事務局】千曲市



事業推進に向けた体制の構築

「千曲市総合運動公園基本構想」に位置づけられている河川敷エリアについて、河川と親しみながらレクリエーションを楽しめる空間の整備を目指し、令和5年度に、「かわまちづくり協議会設立準備会」を立ち上げました。

現地視察やワークショップを行いながら、整備内容の検討、運営事業者探し等を実施し、令和6年度に「かわまちづくり協議会」を設立、かわまちづくり計画を策定しました。

そして令和7年度には、かわまちづくり事業の推進を目的とした「戸倉上山田地区かわまちづくり推進協議会」を設立、具体的な整備内容について協議を進めています。

戸倉上山田地区かわまちづくり推進協議会 構成員

スポーツ振興団体	特定非営利活動法人千曲市スポーツ協会 科野さらしなの里サイクリング推進委員会 千曲市スポーツ推進委員会
観光関連団体	一般社団法人信州千曲観光局
商工団体	千曲商工会議所 戸倉上山田商工会
漁業団体	更埴漁業協同組合
区長、自治会長 その他地域住民	地域代表 (戸倉地区・上山田地区)
学識経験者	信州大学名誉教授 有限会社松林都市建築計画
学校関係者	戸倉上山田中学校長
関係行政機関	国土交通省 千曲川河川事務所
公募	市民
事務局	千曲市都市計画課

問い合わせ先



国土交通省 千曲川河川事務所

長野県長野市鶴賀字峰村74 TEL.026-227-7611
千曲川河川事務所HP:<https://www.hrr.mlit.go.jp/chikuma/>



千曲市 建設部 都市計画課

千曲市杭瀬下二丁目1番地 TEL.026-273-1111
千曲市HP:<https://www.city.chikuma.lg.jp/>



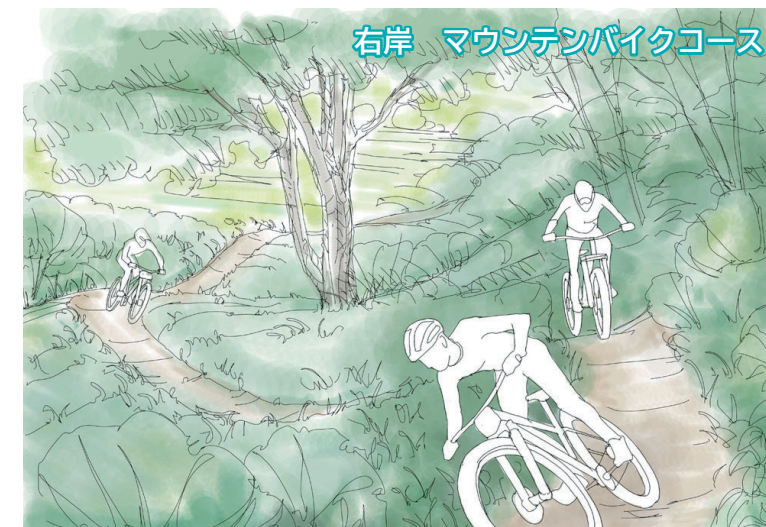
かわを感じる・かわと親しむ・かわを楽しむ地域の縁側

戸倉上山田地区 かわまちづくり

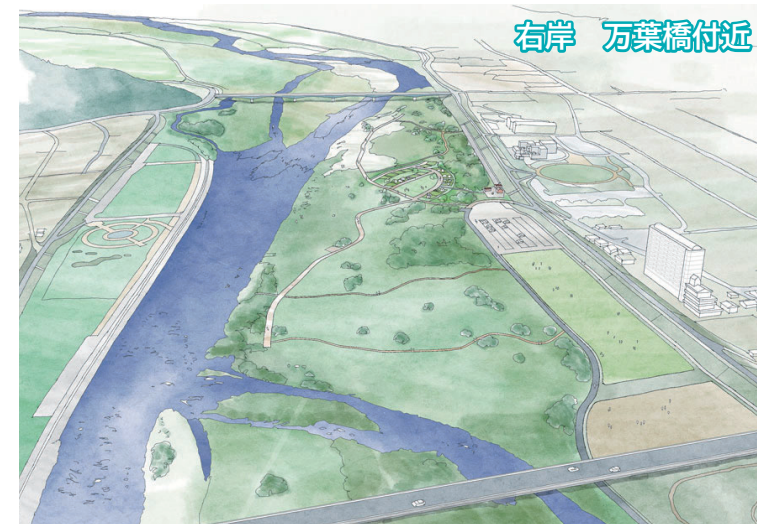
整備イメージ



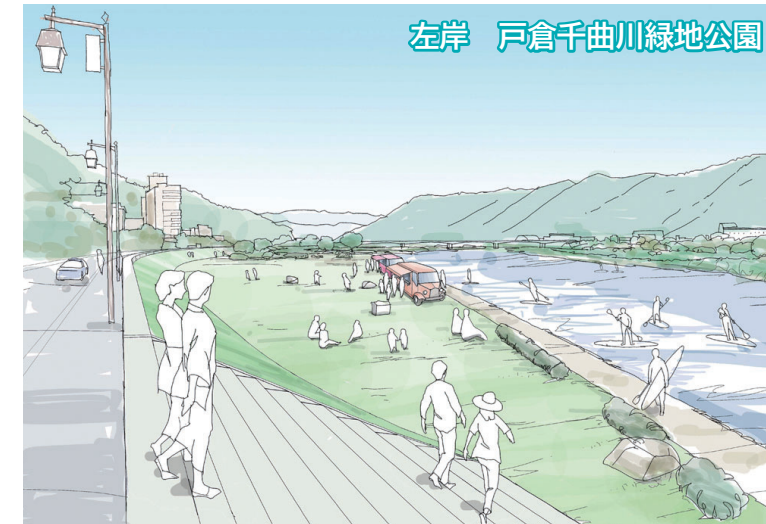
右岸 デイキャンプ場



右岸 マウンテンバイクコース



右岸 万葉橋付近



左岸 戸倉千曲川緑地公園



国土交通省 千曲川河川事務所



千曲市

戸倉上山田地区 かわまちづくりの基本構想(概要)

千曲川は、河川敷の緑地、戸倉上山田温泉街、白鳥園など多彩な地域資源に寄り添い、「まちと自然が最も近づく場所」としてのポテンシャルを持っています。

本計画は、その力を最大限に引き出し、「かわを感じる・かわを親しむ・かわを楽しむ地域の縁側」をつくることを目的としています。

ハード施策

隣接する施設と連携した利用を図るための施設整備とともに、水辺において利便性・アクセス性の向上を図る整備を行い、河川を基軸とした地域の賑わいの創出及び活性化を目指します。

施設整備計画



凡例	右岸レクリエーションゾーン	管理用通路(ウォーキング・ジョギングコース)	管理用通路(坂路)
	スポーツゾーン	利用者動線(車道 幅員1~4m程度)	管理用通路(階段)
	左岸レクリエーションゾーン	公園管理者専用動線	
	河川アクティビティゾーン		
	自然保全ゾーン		

ソフト施策

① 隣接する施設と連携した活用推進と情報発信

■ 既存の各種散策マップの改定・案内看板の作成、市や観光局等のHP・パンフレットによる情報発信

② 川を感じふれあう機会の提供

■ 身近にある河川環境や水辺にふれあう機会の創出
■ 安全性の確保と河川の楽しみ方を周知
■ 千曲川の治水対策などを学ぶ機会の創出
■ ボランティアサポートプログラム等の検討
■ 千曲川クリーン作戦や、地元有志によるごみ拾い等既存活動の継続

③ 河川環境を活かした賑わいの場の創出

■ 地域住民や来訪者に対する、煙火大会やフェス等の既存イベント活動の継続・促進
■ 多目的広場やデイキャンプ場等の施設を活用した新たなイベントの企画・開催

安全な利用に向けた取組

① ハード面の取組

■ 流下能力を低下させない整備を前提とし、多目的広場などの河川敷活動エリアを整備
■ 水辺等の見通しの確保、注意喚起サイン設置等
■ 緩衝帯として自然保全ゾーンを設定

② ソフト面の取組

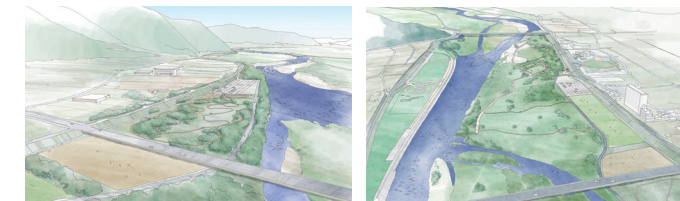
■ 安全な河川利用に向けた体制構築と利用に関する事項の周知
■ 看板や見回りによる注意喚起
■ 安全な利用を推進するルール作り

河川敷の特性や地形を活かした各ゾーンの位置づけ

- **スポーツゾーン** 高水敷を活用して、スポーツを楽しめるゾーン
- **レクリエーションゾーン** 河川敷のさわやかな景色とレクリエーションを楽しめるゾーン
- **河川アクティビティゾーン** アクティビティの場として千曲川と触れ合えるゾーン
- **自然保全ゾーン** 植生や生態系の保全を主としつつ、自然を感じ、楽しむゾーン

自然保全ゾーン

- **ハード施策**
 - ・ 既存在来種の樹林やオギ群落をできるだけ残し、多様な動植物の生息地を保全
 - ・ ゾーン内を散策できる利用者動線の整備
- **ソフト施策**
 - ・ 自然体験・自然観察



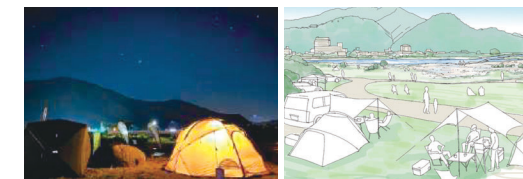
左岸レクリエーションゾーン

- **ハード施策**
 - ・ 戸倉千曲川緑地公園(既存公園)の改修
 - ・ 堤防階段、坂路拡張
- **ソフト施策**
 - ・ 各種イベント利用



右岸レクリエーションゾーン

- **ハード施策**
 - ・ デイキャンプ場・多目的広場(2箇所)
 - ・ 駐車場・管理棟、仮設トイレ
 - ・ 堤防階段、坂路拡張
- **ソフト施策**
 - ・ デイキャンプ、グランピング、BBQの利用促進
 - ・ 多目的な利用(散歩、スポーツ、イベント利用等)



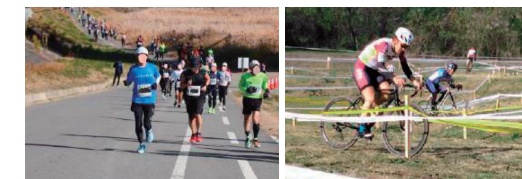
河川アクティビティゾーン

- **ハード施策**
 - ・ 浅瀬までの導線整備・ワンド(釣り場)整備
 - ・ 水辺散策路の整備
- **ソフト施策**
 - ・ リバーSUP体験・釣り・水辺の自然観察体験



スポーツゾーン

- **ハード施策**
 - ・ 管理用通路(ウォーキング・ジョギングコース)
 - ・ マウンテンバイクコース・駐車場
 - ・ 堤防階段、坂路拡張
- **ソフト施策**
 - ・ ウォーキング・ジョギング・マラソンコース
 - ・ マウンテンバイク利用(イベント・大会の開催)



上空から見た戸倉上山田地区かわまちづくり計画地

◆一連携を想定している施設・地域・エリア

